

狭山エリア新聞

【問合せ先】ASA入曾
 Tel: 04-2959-4055
 【発行所】狭山エリア新聞編集室
 Tel: 049-265-1886
 Fax: 049-265-1887
 【記事提供】狭山CATV

赤い羽根共同募金運動

10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まりました。62回目を迎え、今年「自分の町をよくするしくみ」をスローガンに実施されています。10月1日から10月21日まで13団体およそ150名が参加してスー



パーや駅前等の街頭で募金活動が行われました。初日には、狭山市福祉協議会が狭山市駅で、10月3日には入曾駅、新狭山駅でガールスカウト埼玉第10団と第15団が、ヤオコー狭山店と北入曾店ではポ

団体への支援の他全国で発生した自然災害に対する義援金としても活用されました。狭山市には、総計1101万円が配分され狭山市社会福祉協議会の各種事業や保育施設、福祉施設等へ配分されました。

この活動で集められた募金は、県内の民間社会福祉施設や団体、地域で取り組む事業に配分されています。平成20年度は、埼玉県に10億3903万円の募金が寄せられました。これらは、福祉事業、

みちくさバザー

このバザーは、昭和56年に発足したボランティア連絡会が、毎年市内障害者団体などに呼びかけ、ボランティア活動に対する地域の理解を深めることと、福祉の向上を目指して活動する仲間の交流も深めることを目的としており、



今年で28回目をむかえました。この日は、障害者団体とボ

10月3日(土)、狭山市社会福祉会館を会場に、狭山市ボランティア連絡会主催、狭山市社会福祉協議会後援「みちくさバザー」が開催されました。開催当初は、場所の確保も難しかったのですが、開催にあたり、会場の提供、交通関係など様々な関係者の協力があり現在に至っています。また、出店関係者をはじめ福祉関係者の方々は、毎年同イベントの開催を楽しみにしていると話しました。

街頭犯罪防止パトロール隊出発式

10月8日(木)、街頭犯罪防止パトロール隊出発式が狭山警察署で行われました。

このパトロール隊は、狭山警察署管内で今年になって激増している自転車やバイクの盗難を主に、街頭犯罪防止のために、埼玉県警察より委託された警備会社で組織されています。

出発式では、鷲平狭山警察署長から狭山警察署管内の現状説明の後、「入曾駅付近、武蔵藤沢駅付近で多い自転車やバイクの乗物盗を抑え、一件でも管内



から犯罪を減らしたいと思っておりますので、よろしくお願ひします」と訓示がありました。出発式の後、パトロール隊は入曾公民館に移動し、入曾駅周辺の駐輪場や大型商業施設などのパトロールを行い、放置自転車や鍵の有無、鍵のかけ忘れなどの調査を行いました。

緑のカーテンの撤去作業

10月10日(土)、狭山市役所の緑のカーテンの撤去作業が、富士造園と市職員により行われました。

市役所庁舎の緑のカーテンは、今年6月6日から高層棟南側の1階から4階に設置され、幅14m、高さ17m。1階から3階からはゴーヤが植栽されていました。今回の効果として、

カーテンの中と外の温度差は約4度、電気料に換算した場合、20%から30%エアコンを控えることができるというもの。市の空調は、都市ガスを使用しており7月から9月までのガス使用量を20%エアコンの使用量を抑えられたとして、6766.8立法メートルのガス使用量が抑えられ、3ヶ月でCO2が約13260kg削減され、約41万4000円の経費削減が図られたことになり、杉の木に換算すると約947本分、9470㎡の植樹公園整備を行ったのと同様の効果と推定されるそうです。

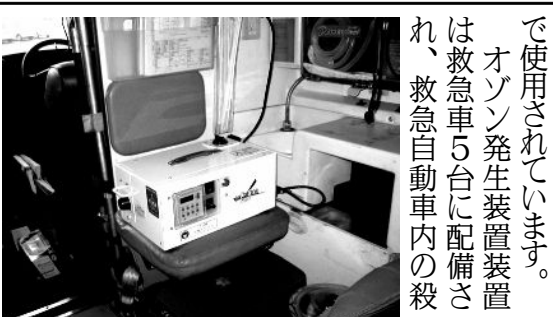
新型インフルエンザ対策 オゾンで除菌するシステム導入

狭山市消防本部では、新型インフルエンザ対策として、救急自動車に介した間接的感染防止と救急隊員への感染防止を徹底するため、オゾンで除菌するシステムを県内で初めて導入しました。



これは、昨年9月、消防庁が新東京国際空港を管轄する消防機関に配備したものと同一システムで、10月1日現在、全国9消防本部で使用されています。

オゾン除菌装置は、新型インフルエンザだけでなく、一般細菌及びウイルスの100%に近い安定した殺菌が可能であり、また、短時間での殺菌が可能であることなどが特徴です。



この導入については、地域活性化・経済危機対策臨時特別交付金を活用しています。

関係者は「来庁者の関心も高く、啓発効果としては大変大きかったの

